

資料 5														
No	名 称	施 策		10年後のめざす姿	住みよさ指標					主な取り組み		取り組み内容(新規・充実分)		
		No	名 称		まちづくり指標	基準値	中間値		目標値					
						実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)	目標(R7)					
基本目標3.「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち														
豊かな自然と暮らしが調和する環境づくり	21	自然環境の保全・活用	自然環境や生物多様性の保全についての市民の理解が深まり、本市の貴重な財産として守られ、都市と自然が調和した暮らしやすいまちとなっています。	「自然環境への配慮」に関する市民満足度	19.9%	22.0%	25.0%	24.0%	1	自然環境保全の啓発	継: 自然保護展の開催等啓発活動の実施 継: 環境情報の提供 継: 自然を活用した子どもへの環境学習・体験機会の提供			
				河川一斉清掃の参加者数	1,324 人	1,400 人	1,191 人	1,400 人	2	自然環境保全活動の推進	継: 活動に係る人材育成・確保 継: 自然保護活動団体の支援 継: 自然保護活動団体との協働事業の推進			
				はがき絵コンクール応募者数	5,908 人	5,950 人	5,954 人	6,000 人	3	生物多様性の保全	継: 里山の保全と活用 継: 森林の保全管理による水環境の保全 継: 特定外来生物への対応			
		22	循環型社会の構築	市民一人ひとりが資源の大切さを理解し、地域全体でごみの減量化や資源の有効活用を進めるとともに、自然エネルギーへの転換・活用など、循環型社会の構築に向けた取り組みが進んでいます。	リサイクル率(暫定値)	25.8%	30.5%	21.8%	30.5%	1	ごみの適正処理と3Rの推進	継: 環境学習・環境啓発の推進 継: ごみの効果的収集と適正処理の推進 継: ごみの3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進		
					市民1人1日あたりのごみの排出量(暫定値)	885g	865g	889g	865g	2	地球温暖化対策の推進	継: 省エネ意識の啓発 継: 自然エネルギーの普及・促進 継: バイオマスの利用促進		
					市施設における自然エネルギー定格出力(暫定値)	608Kw/年	608Kw/年	911Kw/年	608Kw/年					
					市施設のエネルギー使用量	214,081 GJ	203,377 GJ	210,155 GJ	172,921 GJ					
					(参考)「リサイクル施策など循環型社会への取り組み」に関する市民満足度	20.0%	25.0%	21.4%	30.0%					
		23	快適な生活環境の確保	事業者への規制指導に加え、市民や事業者が家庭や地域、職場などにおいて、生活環境の保全に対する意識を向上させることで、快適な生活環境が守られています。	一般環境騒音基準達成箇所割合	70.0%	75.0%	100.0%	100.0%	1	公害防止対策等の推進	継: 公害防止意識の普及・啓発 継: 公害の監視・測定体制の充実 継: 事業者への公害に対する指導の強化 継: 適正な埋立て指導		
	水質環境基準(BOD 値)達成箇所割合				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	2	適切なし尿処理の推進	継: し尿収集の適切な実施 継: し尿処理の効率的な実施			
	規制基準達成事業所割合				97.0%	97.0%	98.0%	98.0%	3	不法投棄の発生防止	継: ごみの不法投棄防止についての意識啓発 継: 監視体制の強化			
	不法投棄件数				79 件	71 件	100 件	64 件	4	斎場の適正な維持管理	継: 市営斎場の適正な管理・運営			
	(参考)「騒音・悪臭などの少なさ」に関する市民満足度				30.9%	32.0%	41.6%	34.0%						
	24	魅力的な景観の形成	市民との協働の取り組みにより、地域の資源が守り、活かされ、自然景観と歴史的景観が調和した、潤いの感じられる美しい景観が形成されています。	景観に関するルールの策定件数	0 件	1 件	0 件	2 件	1	自然環境の保全と活用	継: 自然環境を守る人材の育成・確保 継: 自然環境との共生の意識の啓発			
				(参考)「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」に関する市民満足度	40.3%	45.0%	46.7%	50.0%	2	歴史的景観の保全と活用	充: 景観の特徴に関する調査 充: 歴史的景観に関する普及啓発事業の実施 継: 歴史的景観を構成する歴史文化遺産の保存・活用			
									3	都市景観の保全と活用	継: きれいなまちづくり条例の推進 継: 違法屋外広告物の簡易除去、指導 継: 景観に配慮した都市サインの維持・管理			
									4	景観形成活動への支援	継: 建築協定認可手続きの相談、支援 継: 地域との協働による景観形成の促進			

	政 策	施 策		10年後のめざす姿	住みよさ指標				主な取り組み(案)		取り組み内容(新規・充実分)	
		No	名 称		まちづくり指標(案)	基準値	中間値		目標値			
						実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)	目標(R7)			
地域経済 活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント		25	市街地整備の推進	市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。	地区計画決定件数	-	-	0 件	3 件	1	集約連携都市づくりの推進	新:集約連携都市(ネットワーク型コンパクトシティ)に向けた取り組み 充:開発団地の再生(スマートエイジング・シティの推進など)
					(参考)「市街地の整備」に関する市民満足度	17.3%	20.0%	14.2%	30.0%	2	魅力ある中心市街地の整備	新:市所有施設の活用推進 充:建築物共同化の促進 充:河内長野駅前線等の道路環境の整備促進
										3	効果的な土地利用	継:主要鉄道駅周辺の低・未利用地の活用促進 継:幹線道路沿道の低・未利用地の活用促進 継:市街化調整区域における計画的な土地利用の推進
		26	住宅環境の充実	子育て世代である若年層の定住・転入が進み、誰もが住んで良かったと感じる安全・安心で快適な質の高い住宅環境が整っています。	一般住宅の耐震化率	77.0%	86.0%	83.5%	95.0%	1	住宅施策の充実	充:空き家・空き地等の有効活用の促進 継:若年層に対する効果的な定住・転入施策の実施
					社会動態の転入者／転出者の率	75.0%	90.0%	78.0%	98.0%	2	良質な市営住宅の供給	継:市営住宅の適正な維持・管理 継:良好な住環境の保全
					(参考)「住環境」に関する市民満足度	25.5%	37.8%	28.3%	50.0%	3	安全な住宅環境づくり	継:耐震診断等の必要性に関する普及啓発及び情報提供 継:耐震診断・設計・改修の実施における支援 継:木造住宅除却補助制度の実施 継:ブロック塀等撤去補助金の実施 充:空き家・空き地の適正管理の促進
		27	公園・緑地の整備	公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されています。	アドプト・パーク・プログラム導入公園数	5 か所	6 か所	5 か所	7 か所	1	公園機能の充実・活用	継:公園設備の安全確認、老朽化対策の充実 継:ユニバーサルデザインへの配慮 継:公園の有効活用の推進
					緑地面積	88 ha	89 ha	88 ha	90 ha	2	緑化活動の推進	充:緑化意識の啓発 充:ボランティアによる里山保全活動の実施 充:市民協働による植栽事業の実施 継:アドプト・パーク・プログラムの周知及び拡充 継:「ふれあい花壇」事業の実施
					(参考)「公園や緑地などの環境」に関する市民満足度	24.0%	28.0%	28.9%	30.0%			
		28	道路基盤の整備	市内道路網及び広域道路網が整備され、市内外のネットワークが強化されるとともに、誰もが安心して移動できる道路環境が構築されています。	アドプト・ロード・プログラム団体数(府+市)	26 団体	27 団体	31 団体	32 団体	1	道路網の整備	継:市内道路網の整備 充:広域的な幹線道路の整備促進
					アドプト・ロード・プログラム団体数(市)	12 団体	13 団体	17 団体	18 団体	2	道路・橋梁の維持・管理	継:道路・橋梁の計画的な維持管理 継:安全性に配慮した道路・歩道の整備 継:アドプト・ロード・プログラムの促進
					緊急交通路等の橋梁の耐震化率	20.0%	30.0%	20.0%	39.0%			
					舗装修繕計画の補修率	3.0%	11.0%	9.7%	19.0%			
					(参考)「道路や橋などの交通網」に関する市民満足度	14.4%	17.5%	14.2%	20.0%			
		29	公共交通の充実	地域の実態に応じた公共交通ネットワークが整備され、市民の利便性が確保されています。	バス年間利用者数(現況値を 100 とする)	100.00	100.00	89.85	100.00	1	公共交通によるネットワーク化の推進	継:コミュニティバスの維持・充実・改善 継:バス路線の維持・確保・改善 充:地域の特性に合わせた交通手段の確保(乗合タクシーなど) 充:公共交通空白・不便地域解消へ向けた取り組み
					公共交通不便地域への支援(支援地区数)	1 件	3 件	3 件	3 件	2	公共交通サービスの充実	継:バスの利便性の向上など公共交通の利用促進策の実施 継:高齢者などの移動困難者への支援
					(参考)「バスなどの公共交通サービス」に関する市民満足度	12.1%	14.6%	11.3%	17.1%			
		30	上下水道の整備	災害に強い上水道施設等の整備が進み、市民の安全・安心な暮らしが確保されています。また、生活排水が適切に処理され、かつ、下水道施設が適正に維持管理されることにより、市民の安全かつ快適で衛生的な生活環境が確保されています。	上水道管路の耐震化率	22.7%	28.7%	25.9%	36.2%	1	安全な水の供給	充:水質管理体制の確立 継:水質基準改正への対応
					下水道普及率(浄化槽を含む)	91.1%	93.6%	96.7%	96.6%	2	強靱な水道施設の構築	継:基幹水道施設及び水道管路の耐震化事業の推進 充:老朽化施設及び設備の更新事業の推進
					老朽下水道管路の改築更新延長	5,399m	12,500m	12,103m	18,000m	3	安定した下水道(汚水)の整備・管理	継:下水道事業(汚水)の推進(浄化槽整備を含む) 充:老朽化した管路の計画的な改築・更新 充:下水道施設(汚水)の維持・管理 継:水洗化の促進
					(参考)「上下水道」に関する市民満足度	23.3%	24.6%	23.2%	24.6%	4	安定した下水道(雨水)の整備・管理	継:下水道事業(雨水)の推進 継:老朽化した管路の計画的な改築・更新 充:下水道施設(雨水)の維持・管理 継:浸水被害軽減対策の実施(内水ハザードマップ作成)
										5	持続可能な上下水道事業の経営	継:経営の効率化及び健全化 継:上下水道施設の整備計画・更新計画の策定及び見直し 新:水道施設のダウンサイジングの実施

	政 策	施 策		10年後のめざす姿	住みよさ指標					主な取り組み(案)		取り組み内容(新規・充実分)	
		No	名 称		まちづくり指標(案)	基準値	中間値			目標値	No		名 称(案)
						実績(H27)	目標(R2)	実績(R1)		目標(R7)			
にぎわいと活力を創造する地域産業の振興	31	商工業の振興	地域の特性である豊かな資源を活かしながら、事業者や関係団体と行政の連携等を進めることにより、市内企業の経営基盤の安定や、新規創業等による雇用の創出等、商工業の振興が図られています。	事業所数	2,814 (H24)	2,800	2,858	2,800	1	商工業事業者に対する支援	充:意欲的に挑戦する事業者の拡大の支援 充:人材確保及び人材育成や事業基盤強化の促進 継:地域産業の情報発信 継:経営に関するサポート体制の支援 継:各種支援制度の活用や情報の提供 継:産官学金の連携による支援体制の強化		
				小売店舗年間商品販売額	66,596 百万円 (H24)	66,600 百万円	64,967 百万円	66,600 百万円	2	魅力ある商業活動の推進	継:事業者との多様な連携の促進 継:買い物困難者対策の推進 充:地域商業の活性化推進		
				製造品出荷額	79,269 百万円 (H25)	79,300 百万円	93,714 百万円	79,300 百万円	3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり	継:起業・創業の推進 充:企業誘致の推進(産業用地の確保を含む)		
				法人市民税納税事業所数	1,556	1,556	1,636	1,556					
				(参考)「商業地などの賑わい」に関する市民満足度	3.3%	6.7%	4.2%	10.0%					
		32	農林業の振興	農林業の多様な担い手が育成・確保され、地域資源を活かした安定的かつ持続的な農林業が展開されており、多面的機能を有する豊かな森林空間が保たれています。	「農林業の振興」に関する市民満足度	5.1%	7.5%	4.9%	6.1%	1	地域経済を支える農林業の推進	継:農林業を支える多様な人材の育成・確保 継:多様な担い手による森林整備への参画の推進 継:地元材の利用促進 継:農林業の経営基盤の整備・支援 充:自給的農家ら販売農家への転換	
					農業従事者数(兼業農家含む)	934 人	934 人	844 人	844 人	2	農林業の経営基盤の整備	継:農林業の生産基盤の整備 継:鳥獣被害対策の推進 継:森林整備の集約化の推進 継:ふるさと農道整備の促進・活用	
					林業従事者数	48 人	48 人	29 人	48 人	3	地元農林産物の生産体制と販路拡大	継:農林業生産体制の支援 充:農林商工連携による農林産物のブランド化及び6次産業化、地産地消の推進 継:生産性、収益性の高い農林産物の奨励 継:農産物直売所を活用した市内農産物の流通促進 充:おおさか河内材の流通体制の構築及び普及・啓発 継:公共施設や住宅での木材の利用促進	
					朝市・直売所の売上高	2.59 億円	7.20 億円	7.89 億円	8.00 億円	4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	継:農空間、森林空間を守り育てる意識の醸成 継:農空間、森林空間の整備推進及び保全・活用	
					農地集積面積	-	-	17.9 ha	24 ha				
					森林経営管理制度に基づく経営管理意向調査実施率	-	-	0.0%	30.0%				
					森林ボランティア登録数	86 人	120 人	85 人	145 人				
		33	観光の振興	河内長野の魅力を最大限に活かすとともに、おもてなしの心を持って観光客を受け入れる態勢を整備する等、観光の振興を図ることにより、交流人口が増加し、地域の人と訪れる人がふれあい、にぎわいが創出され、経済の活性化にも寄与しています。	観光入込客数	986,800 人	1,051,000 人	1,134,000 人	1,076,000 人	1	地域資源の発掘と活用	充:地域資源を活かした観光の推進 充:観光を支える人づくり	
					観光ボランティア数	194 人	170 人	170 人	170 人	2	観光振興のための仕組みづくり	充:観光関連産業の連携強化 充:観光客の受け入れ体制の整備 充:広域的な連携の推進 充:道の駅「奥河内くろまろの郷」の観光ハブ拠点化の推進	
	(参考)「観光事業」に関する市民満足度				5.1%	8.0%	6.2%	10.0%	3	観光魅力の発信	継:日本遺産等の観光魅力の発信強化 充:観光情報の効果的な発信		
	34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	多様な働き方が選択でき、安定した雇用・就労機会が確保されているとともに、年齢や性別などにかかわらず安心して働き続けられる環境が整っています。	「身近な場での働きやすさ」に関する市民満足度	3.7%	6.9%	5.3%	10.0%	1	就労環境の充実	継:就労相談・情報提供の実施 継:就労支援機関との連携による支援 充:若者・女性・高齢者等の雇用の確保・拡大 充:地元企業での雇用・就労に向けた取り組み		
				有効求人倍率 (ハローワーク河内長野管内)	0.69 倍	0.69 倍	0.85 倍	0.69 倍	2	労働環境の充実	継:労働相談・情報提供の実施 継:市内事業所のコンプライアンス遵守に向けた啓発 継:職場環境の改善に向けた啓発 継:労働関係機関との連携による支援		
				(公財)勤労者福祉サービスセンター被登録者数	875 人	900 人	831 人	900 人					